



こうふ消防広場



皆さん、こんにちは！朝起きると気温が低く肌寒さを感じますね。街にも、落ち葉が増えてきて、食欲の秋！いや、紅葉の秋が来ます☆季節の変わり目に体調を崩さないように気をつけてくださいね。

さて、今回のこうふ消防広場は8月25日（日）に甲府市立新田小学校で開催された甲府市総合防災訓練の様子をお伝えします。甲府地区消防本部では、東海地震等の発生や風水害などの複合災害に備え、市民と防災関係機関で連携し、防災意識の高揚を図りました。そもそも、この時期に大々的に防災訓練が行われるようになった理由をご存知ですか？これは、関東大震災のあった9月1日を、1960年に「防災の日」と定め、そこから「災害への備えを怠らないように」との戒めを含め、国を挙げての防災訓練が行われるようになりました。

訓練当日は、生憎の雨でしたが、地域住民の防災意識が高い為か、多くの住民が避難訓練に参加していました。「備えあれば患(うれ)い無し」の言葉の通り、万一に備えるために、日頃からの訓練を大切にして、ご家庭の防災を常に備え、大規模災害発生時の被害を最小限に食い止めましょう。

甲府地区消防本部 予防課 査察指導・広報係

放水始め～！！



訓練想定

午前7時55分、駿河トラフを震源とするマグニチュード8.0の東海地震が発生！甲府市内は震度6弱、市内全域で建物倒壊、道路等の破損、一部の地域で液状化が起こり、火災も発生！！！！



校舎屋上から特別救助隊が要救助者を救出



救急隊員と災害派遣医療チームにバトンタッチ

起震車体験



訓練会場では、起震車の体験も行われました。家族で参加する姿が見られました。この写真は、『震度6弱』を体験中ですが、落下物から身を守る為に、しっかり机の下に隠れていました！素晴らしい！



救急搬送！